

Developers Summit 2012 参加報告

雨宮尚範

工学系技術支援室 情報通信技術系

はじめに

情報通信は技術の変化が激しい分野である。近年、Web 関連分野では HTML5 といった新しい技術・規格が登場してきた。また、スマートフォンやスレート PC（タブレット端末）などの新たなデバイスが出現し、普及が進んでいる。

本サミットでは国内の開発者の方々が集い、新しい技術や企業における開発についての講演が行われる。有識者による講演では、高度な技術者としての経験や意見に触れることができる。今回は、UI（ユーザインタフェース）および Web 関連分野について技術動向の調査を行い、また、普及しつつある情報デバイスについて情報を集めることで、対応の必要な状況を明らかにするため Developers Summit 2012 に参加した。

1. 開催概要

Developers Summit 2012（デブサミ 2012）は東京目黒の目黒雅叙園で行われた。「Cloud Development」、「Mobile Technology」、「Web Technology」、「これからのアーキテクチャ」、「開発プロセス」などの技術分野について 54 のセッションがあった。セッションは 2 日間にわたり 4 つの会場で並行して行われた。各セッションは 30 分～50 分程度の時間で行われ、1 日の最後のセッションだけ 90 分かかるところもあった。また、展示会場にはいくつかの展示があり、書籍の販売も行われていた。

2. 参加セッション

今回参加したセッションを表 1 に示す。セッションに参加するには事前登録する必要があった。尚、セッションの内容[1]については転載の許可を得ていないので省略する。

会期：平成 24 年 2 月 16 日（木）～17 日（金）

表 1. 参加日程

日程	時間	セッション
1 日目	10:00～10:50	【16-D-1】 UI のこれまでの 10 年とこれから
	11:10～11:55	【16-C-2】 大規模化するピグライフを支えるインフラ ～MongoDB と Chef について～
	13:10～14:00	【16-C-3】 趣味と実益の脆弱性発見
	14:20～15:05	【16-D-4】 3 分ではじめるスマホアプリのビジュアル開発
	15:25～16:15	【16-E-5】 デザインの最前線
	16:35～17:20	【16-D-6】 比べてわかるフィーチャーフォンとスマホの アプリ開発・運用のポイント

2 日目	11:10～11:55	【17-B-2】 JavaOne Tokyo と Java の今後について
	13:10～14:00	【17-A-3】 スマートフォンにおける HTML5 実装の最先端
	14:20～15:05	【17-D-4】 どうなる？ Windows 8 時代の業務アプリ開発
	15:25～16:15	【17-D-5】 Java/Android セキュアコーディング入門
	16:35～17:20	【17-C-6】 ライターズ・フィロソフィー —IT 業界で書いて食っていくひとたちの哲学をきこう（仮）
	17:40～18:30	【17-D-7】 実践 Android Developer Testing

3. まとめ

各セッションで得られた UI やデバイスについての情報から、それらが今どのような状況で、今後どのように変化して行くのか、方向性を掴むことができた。また、技術に関するキーワードも知ることができた。

今回、技術の流れを確認するための指針を得ることができた。その他にも、技術者としての姿勢や取り組み方など、得たものは多かったと感じる。今後はそれらを業務に活かせるように努力して行きたい。

4. 参考文献

- [1] 10 年後も世界で通じるエンジニアであるために Developers Summit 2012 講演資料まとめページ, http://codezine.jp/devsumi/2012/session_data, 2013 年 1 月 28 日